

# Indonesia Weekly

2018年10月22日



(対象期間：2018/10/15～10/19)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年10月19日)



## 【株式市場】

週初は通貨ルピアや債券市場の下落が嫌気されたことで下落しましたが、その後は米国株の上昇などを受けて投資家心理が改善したことから買い戻される流れとなりました。週後半に入ると利益確定売りにより調整しましたが、週間では上昇しました。セクター別では農業、消費財、金融などが上昇した一方で、鉱業などが下落しました。

2018/10/12	2018/10/19	変化率
5,756.49	5,837.29	+1.40%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年10月19日)



## 【債券市場】

週初の債券市場は売りが優勢となりましたが、週半ばに入ると投資家心理に改善が見られたことを背景として利回りは大きく低下（価格は上昇）する流れとなりました。週末にはやや利回りが上昇（価格は下落）する場面が見られましたが、週間では上昇しました。

2018/10/12	2018/10/19	変化幅
8.762	8.664	-0.098

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年10月19日)



## 【為替市場】

週初は売りが優勢となりましたが、9月の貿易収支が事前予想に反して小幅の黒字となると、ルピアは買い戻される展開となりました。その後も中央銀行による介入などを背景に安定した値動きが続きました。一方で対米ドルで円安が進行したことから、ルピアは対円で小幅に上昇しました。

2018/10/12	2018/10/19	変化率
0.7386	0.7400	+0.19%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

181022 (02)